



バックナンバーは「GUNMAS」およびホームページ<http://mec.dept.showa.gunma-u.ac.jp/>に掲載しています

<ぐんま医療人ネットワーク>が設置されました

平成30年8月31日(金)、地域医療研究・教育センターに<ぐんま医療人ネットワーク>が設置されました。群馬県内での勤務を希望する医師からの相談や勤務医不足の県内医療機関からの相談等を受け付け、勤務にあたっての不安解消のサポートや医療機関への情報提供を行います。また、地域医療研究・教育センターにて群馬県と協力し行っていた県内医師勤務実態等調査を、引き続き、ぐんま医療人ネットワークにて行っていきます。

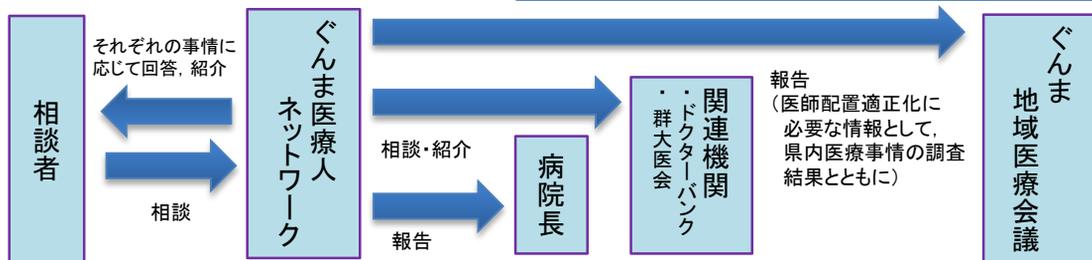
ぐんま医療人ネットワークでは調査結果をぐんま地域医療会議へ報告し、県内医療機関へ情報提供させていただきます。今後ともご協力の程何卒宜しくお願いいたします。

ぐんま医療人ネットワークの取組

- (1) 県内各地域における医療事情の継続的な調査・検証
- (2) 県内医師配置の適正化(医師の地域偏在解消)等重要事項の推進
- (3) 医師を始めとする医療スタッフの人材交流や育成
- (4) ぐんま地域医療会議に係る事務
※専任医師 1名 専従事務 1名

《相談内容》

- ◎医師個人
「群馬県で医師として働きたいが、不安」
「〇〇科のキャリア形成について相談したい」
- ◎医療機関
「〇〇科の医師が居ない」 etc…
・群馬県ドクターバンクを通じた就業紹介
・医師本人の希望があれば、医会の紹介
・県内医療事情の調査結果と医療機関からの相談内容を元に、医師配置の適正化に向けた情報をぐんま地域医療会議等に提供



就業斡旋のための窓口ではなく、

- ・「医師」と「群馬県の医療」とのマッチング
→医師が就職先を見つけるためのサポート
- ・「医療機関」と「群馬県の医療」とのマッチング
→医療機関の現状(要望)を医療事情の調査結果と併せ、
目に見える形の情報とする

ための窓口を目指す

第8回 群馬大学医学部附属病院研修医症例発表会を開催！

平成30年10月5日（金）、「第8回群馬大学医学部附属病院研修医症例発表会」が臨床中講堂で開催されました。この発表会は、群馬大学の初期臨床研修医の皆さんのこれまでの貴重な経験や症例などを一堂に持ち寄る場として、またこれまでに学会等を経験していない先生にも症例発表を体験していただく機会として行われているものです。当日は10の診療科から15人の先生が発表を行ってくださいました。どの発表も非常にレベルが高く、審査の結果、僅差の中で優秀賞の2名が決まりました。また、発表会のエントリー状況や発表内容、日頃の学会発表等の指導実績などから、ベスト診療科賞とベスト指導医賞を表彰させていただきました。

医学部附属病院長賞を受賞した塩原理沙先生は、11月2日（金）に開催された「ぐんまレジデントグランプリ 2018」に群馬大学医学部附属病院代表として出場し、見事第2位に輝きました！！

審査結果（表彰者）

- ・群馬大学医学部附属病院長賞 塩原 理沙 先生
演題名：「鎖骨下動静脈離断による外傷性心肺停止に至ったが独歩退院しえた一例」
（救命救急センター 指導医：市川 優美 先生）
- ・群馬大学医学部長賞 伊藤 大貴 先生
演題名：「FDG-PETで悪性リンパ腫様の高度集積を呈した壊死性リンパ節炎の一例」
（腎臓・リウマチ内科 指導医：池内 秀和 先生）
- ・ベスト診療科賞 消化器・肝臓内科
- ・ベスト指導医賞 救命救急センター 市川 優美 先生



<ベスト診療科賞>
消化器・肝臓内科



<病院長賞>
塩原 理沙 研修医



お知らせ各種～診療や業務にお役立てください～

Up To Date Anywhereのご案内



学内からであれば、登録なしで利用できます。
学外から利用いただくには、登録が必要です。
UpToDate

<http://www.uptodate.com/online>

※総合情報メディアセンターHP内、
UpToDateのご案内もご参照ください。

UpToDate® Anywhere
ご契約のお客様へ
いつでも・どこでも診療情報を取得

UpToDate® Anywhere アカウント登録によるメリット:

- ・受賞歴があるモバイルアプリの利用
- ・遠隔アクセス
- ・オフラインでの利用が可能
- ・診療情報を調べながらCME(生涯教育認定単位)の単位取得も可能
- ・履歴・お気に入り登録が可能
- ・臨床ニュースレター配信

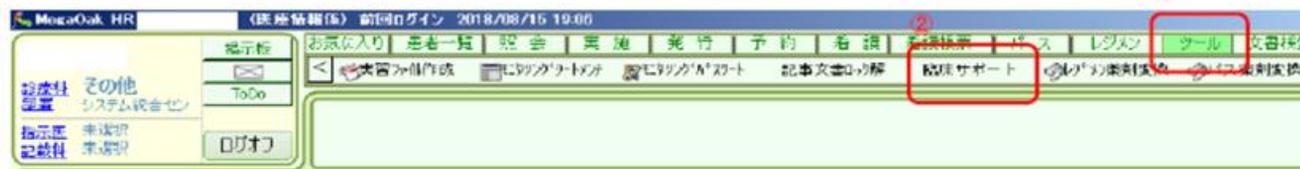
～電子カルテ端末でも利用できます！～ 「今日の臨床サポート」

学内のネットワークの他に、お手持ちのモバイルPCやスマートフォンからもアクセスすることが可能です。
日々の診療や業務に、幅広くご活用ください。



電子カルテからのご利用方法

- ①ツールのタグを開き、
- ②の「診療サポート」をクリックしてください。



「専門医共通講習」のお知らせ

当院主催で実施する専門医共通講習について、今後の予定をご案内いたします。

現在、予定されている専門医共通講習はありません。

講習会開催の詳細等につきましては、決定次第ご案内させていただきます。

地域医療支援部門の主な活動報告

地域医療卒学生・卒業生24名 全員医師国家試験合格しました

現在、地域医療卒学生は1期生が医師4年目となり、それぞれ、専門の診療科に所属し、専門医取得に向け、研鑽を積んでいます。今年度、医師国家試験に臨んだ地域医療卒学生・卒業生は、過去最大の24名となり、3月18日（月）、24名全員の合格を確認しました。4月から、新社会人として、県内の研修病院にて多くの先生方にご指導いただきます。今後とも、よろしくお願い申し上げます。

写真は、平成30年12月に、群馬大学医学部附属病院内レストラン「チネマ」にて、地域医療卒学生情報交換会を開催した時のものです。地域医療卒学生、群馬県医務課職員、大学・病院関係者計61人が和やかに交流しました。



ぐんま地域医療リーダー養成キャリアパス Ver. 2 完成しました

平成31年1月、新専門医制度を踏まえた「ぐんま地域医療リーダー養成キャリアパスVer. 2」が発刊となりました。キャリアパスVer. 2の作成につきましては、群馬大学医学部附属病院の各診療科、部門の先生方、県内連携病院の先生方に多大なご協力をいただきました。この場をお借りしまして、厚く御礼申し上げます。

キャリアパスを活用し、専攻医として専門医取得を目指す若手医師にとって、従事期間の間に着実にキャリアを積みながら目の前の研修に集中できることは、大変に恵まれた環境であると思います。

今後、毎年20名程度、地域医療卒学生が県内の臨床研修病院にて研修を開始します。先生方には引き続きのご指導・ご支援をよろしくお願い申し上げます。

※ぐんま地域医療リーダー養成キャリアパスHPもリニューアル予定です。

※将来の地域医療を支える若者向けにリーフレットを作成しました（→）。

Think Globally,
Act Locally

地域でも世界でもオールラウンドに活躍できる医師に
若手医師のキャリア形成を
「オールぐんま」でサポートします

群馬県地域医療支援センター
群馬県医療福祉総合センター内 群馬県庁4F 1-1-1 TEL:027-226-2540
群馬大学医学部附属病院内 群馬市駅前3-29-15 TEL:027-226-7658

編集後記 (2019.3.28)

今年度より、地域医療研究・教育センターとして、名称を新たに活動開始しました。例年に比べ、各部門とも、新規の企画の立ち上げや調整に追われ、1年間があつという間に過ぎてしまったように感じています。年に数回のニュースレターの発刊では、とても各部門の活動をご報告できませんでしたが、1つ1つのイベントに多くの先生方や関係者の協力があったからこそ、無事に新年度を迎えることができた、感謝しております。新年度もセンターは、学生や病院内外の関係者と「顔の見える関係」づくりを大切にして、群馬の医療を盛り上げたいと思います。